



2023年9月14日

各位

会社名 株式会社メディネット
代表者名 代表取締役社長 久布白 兼直
(コード番号 2370 東証グロース)
問合せ先 取締役経営管理部長 落合 雅三
(電話:03-6631-1201)

(開示事項の経過)

当社 $\gamma\delta$ T細胞培養加工技術を用いた がん免疫細胞治療の新たな医療機関での提供を台湾規制当局が承認 (Medigen Biotechnology Corp.とのライセンス契約の進捗)

当社は、台北証券取引所上場企業である Medigen Biotechnology Corporation (基亞生物科技股份有限公司、所在地:台北市、以下、「MBC」)に対し、当社のがんを対象疾患とする $\gamma\delta$ T(ガンマ・デルタT)細胞培養加工技術(以下「本技術」)のライセンス契約を締結ⁱし、本技術の技術移転が完了ⁱⁱしていましたが、以前お知らせいたしました新光吳火獅紀念醫院ⁱⁱⁱに続き、この度、本技術を用いたがん免疫細胞治療の新たな医療機関での提供について、台湾の規制当局から承認が得られましたので、お知らせいたします。

<https://www.medigen.com.tw/zh/%e9%a6%96%e9%a0%81/>

MBC は、2018年に施行された「特定醫療技術検査檢驗醫療儀器施行或使用管理辦法修正條文(特管辦法)」の下、 $\gamma\delta$ T(ガンマ・デルタT)細胞培養加工技術を用いたがん免疫細胞治療の台湾での普及を目指し、各種手続き等を行なっておりました。台湾においては、本技術を用いた免疫細胞治療をはじめとする再生医療の実施について、医療機関が規制当局に申請し、承認を得る必要があり、今般、台湾の規制当局である衛生福利部から、MBCの提携医療機関である秀傳醫療社團法人秀傳紀念醫院 Show Chwan Memorial Hospital of Show Chwan Medical Foundation (彰化市)が承認を受けました。今後、MBCは台湾での本技術を用いた免疫細胞治療の普及を目指しており、当社はライセンス契約に基づき、既に一部のロイヤルティを収受しておりますが、今後MBCの $\gamma\delta$ T(ガンマ・デルタT)細胞の培養加工件数に応じて、ロイヤリティを収受することとなります。

なお、本件による2023年9月期業績に与える影響は軽微であります。今後、適時開示の必要性が生じた場合は、その内容を速やかに開示いたします。

以上

ⁱ2019年10月7日リリース <https://ssl4.eir-parts.net/doc/2370/tdnet/1755542/00.pdf>

「台湾上場バイオ医薬品企業 Medigen Biotechnology Corp.へ当社 $\gamma\delta$ T細胞培養加工技術のライセンス契約締結」

ⁱⁱ2020年3月31日リリース <https://ssl4.eir-parts.net/doc/2370/tdnet/1811963/00.pdf>

「(開示事項の経過)Medigen Biotechnology Corp.へ $\gamma\delta$ T細胞培養加工技術の技術移転が完了」

ⁱⁱⁱ2023年2月21日リリース <https://ssl4.eir-parts.net/doc/2370/tdnet/2241918/00.pdf>

「(開示事項の経過)当社 $\gamma\delta$ T細胞培養加工技術を用いたがん免疫細胞治療の医療機関での提供を台湾規制当局が承認」